

日本共産党議員団が緊急の申入れ

日本共産党議員団は、9月16日、今回の強風・突風被害に関し、被災者の支援を求める次の申し入れを市長に対して行いました。

2025年9月16日

上越市長 中川幹太様

突風等の被災者への支援についての緊急申入れ

日頃、市民の安全と暮らしの向上のためにご尽力くださっていることに敬意を表します。

さて、9月10日に突如当市を襲った突風等によって、各地に大きな被害が生じていることはご承知の通りです。地域によっては、突風による倒木によって住宅が全壊するなど、極めて重大な被害となっているところもあります。

私たちは被災後速やかに現地を視察し、市民の声を聞いてきました。そこでは、「一刻も早く安心して暮らせる状況を回復したい」という思いが語られました。

ところが、今のところ、被災者向けには具体的な支援の手が十分に行き届かず、後片付けもすべて自力で行わざるを得ない他、復旧に関しても十分な支援の仕組みが見当たらないなどの問題が指摘されています。

市としては被害状況の把握や、支援の仕組みに関する検討等を行っていらっしゃると思いますが、市民への直接支援としては、現況ではブルーシートの貸与といった消極的な支援に止まっていると認識しております。しかし、被災した市民は、一瞬で住居を失うなど今後の暮らしそのものが破壊される重大な被害を被っており、市独自でのより積極的な支援が欠かせません。

つきましては、市として速やかに次のことを行うよう、緊急に申入れます。

記

- 1 倒壊した建物(住家、非住家問わず)の処理に要する費用を支援すること。
- 2 宅地内の倒木の除去費用を支援すること。
- 3 建物損壊による応急処置としてのブルーシートなどの購入や張り付けの費用を支援すること。
- 4 災害ごみの無料受入に関し、受入を被災地の近隣で行うこと、あるいは運搬費用を支援すること。
- 5 被災地において被災した市民への聞き取りを行い、困っていることを把握した上で、それらに対応すること。

以上

9/10の突風 人的被害2件 建物被害63件など 三和区中心に甚大な被害

9月10日、三和区や大島区を中心に、突如激しい突風や大きな雹(ひょう)が襲いました。

被害は、三和区、清里区、安塚区、大島区など、市内の広範な地域に及び、電柱が傾いたり立木が根こそぎ倒され倒れた木で住宅が全開したりするなど深刻な事態となっています。また、大島区などではピンポン球ほどの大きな雹に襲われ、畑の農作物に大きな被害があったほか、自動車のルーフが大きく傷つくなどの被害も出ています。

市の調べでは、転倒と降雹によって2人が軽傷を負ったほか、建物被害では合計63件(内、住家23件)

に上っているほか、窓ガラスの破損などが約100件あったとのことです。また、道路に係る被害は、倒木や側溝損壊などが31件、その他、電柱倒壊などの被害が84件となっています。(9/12現在)

日本共産党議員団では、9月12日に上野議員が馬場県議とともに、大きな被害を受けた三和区に入って被害状況を調査するとともに、被災したみなさんの困りごとや市への要望を聞き取りました。

日本共産党議員団では、聞き取った要望をとりまとめ、市長に対して適切な支援を行うよう申入れを行いました。(左の記事参照)



160人が集い「平和を壊すな」 日米豪共同訓練反対県民集会in上越

9月16～24日の期間、関山演習場を主たる場として実施されている「米豪軍との実動訓練(オリエント・シールド25)」に反対する県民集会が、15日に高田スポーツセンター駐車場で行われ、全県と近隣県などから160人の市民が集いました。

集会では、「今回の実動訓練の先には戦争や武力の行使が目論まれており、『国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する』という憲法9条に反するばかりか、政府が固守してきた『専守防衛』にも反するものです。…私たちは、このような

憲法に反する『実動訓練』に反対します。…『戦争のための準備』ではなく、『平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して』『平和のための対話』外交を確信を持って進めることを、日本政府に対し強く求めます。」とする集会アピールを採択し、関係諸方面に送付しました。

参加者一同は、集会の後、周辺をデモ行進し、広く市民に「共同訓練反対!」「平和を守ろう!」と訴えかけました。



日本共産党上越市議員団ニュース

No.884 2025年9月21日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>